

## プログラム 2-2「妊娠と避妊のしくみ」 学習指導案

段階	時間	授業の展開	指導上の留意点・生徒の学習の到達点
導入	5分	1. 授業のねらいや全体像を知る ・授業の内容(スライド1)	○実際に人工妊娠中絶などを経験した当事者もいる可能性があることを念頭に解説を行う。
		<b>◎学習目標</b> 妊娠と避妊のしくみや妊娠したときに起こりうることを理解し、主体的に対応・選択できるようになろう	
展開	5分	2. 妊娠のしくみ ・妊娠が成立するまで(スライド2) ・体外受精(スライド3)	○妊娠のしくみを理解する。
	5分	3. 年齢と妊娠の関係 ・妊娠と女性(卵子)の年齢の関係(スライド4) ・妊娠と女性(子宮)の年齢の関係(スライド5)	○妊娠のしやすさと年齢が関連していること、また不妊治療においても妊娠と年齢が関連していることを理解する。
	5分	4. 男性と妊娠の関係 ・妊娠と男性(精子)の関係(スライド6)	○妊娠・不妊は女性の問題だけではなく、男性も関係していることを理解する。
	10分	5. 避妊方法を具体的に知る ・膈内性交では妊娠の可能性がある(スライド7) ・性交をした場合に起こりうること(スライド8) ・予期せぬ妊娠を防ぐ 避妊(スライド9) ・男性用コンドーム(スライド10) ・男性用コンドームの装着方法(スライド11) ・低用量経口避妊薬(ピル)(スライド12)	○膈内性交では妊娠する可能性があることを理解し、妊娠後には産むか産まないかを含めた多くの選択をする必要があることを認識する。  ○予期せぬ妊娠を防ぐためには、避妊が必要であることを理解し、避妊の具体的な方法についても理解する。  ○100%妊娠を回避できる避妊方法はないことを理解する。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急避妊薬(アフターピル)(スライド 13)</li> <li>・100%成功する避妊方法はありません(スライド 14)</li> </ul>	
	10分	<p>6. 妊娠がわかったときの対処法を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工妊娠中絶とは(スライド 15)</li> <li>・人工妊娠中絶が可能な時期は決まっている(スライド16)</li> <li>・考えてみよう 出産はいつ?(スライド 17)</li> <li>・妊娠週数のイメージ(スライド 18)</li> </ul>	<p>○妊娠がわかり、「産まない」選択をする場合には人工妊娠中絶を行うことを理解する。</p> <p>○人工妊娠中絶には、選択できる期限があることを理解する。</p> <p>○【考えてみよう】を通して、妊娠週数の数え方を理解し、人工妊娠中絶の判断をする期間が限られることを認識する。</p>
	5分	<p>7. 相談役として考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えてみよう 友人からの相談(スライド 19)</li> <li>・相談してくれた友人へのメッセージ(スライド20)</li> <li>・予期せぬ妊娠の心配があるときは(スライド 21)</li> </ul>	<p>○【考えてみよう】を通して、妊娠がわかった後の選択肢を整理する。</p> <p>○友人から妊娠に関する相談を受けることがあるということを想定し、批判的な表現は避けるように促す(例:「～すべき」など)。</p> <p>○一人で悩まずできるだけ早く周囲にすることの大切さを理解する。</p> <p>○相談先を提示する。</p>
まとめ	5分	<p>8. 本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のまとめ(スライド22)</li> </ul>	